口絵 3: 東ネパール, クンブ地域の SPOT 衛星画像 (観測用センサー HRV)
 Pictorial 3: Satellite Images of the Khumbu Region, East Nepal

1) Khumbu Region in 1995

2) Gyajo Gl. in 1995

4) Imja Gl. Lake in 1987

3) Mingbo Valley in 1995

5) Imja Gl. Lake in 1993

この衛星画像 SPOT (Système Pour l' Observation de la Terre) の観測用センサー HRV (High Resolution Visible) は、可視域 2 バンド (緑および赤), 近赤外 1 バンドの計 3 バンドで構成され、空間分解能 20 m の XS (マルチスペクトルモード) と単バンドで空間分解能 10 m の PA (パンクロモード) がある。使用したデータは 1987 年と 1993 年が PA, 1995 年が XS である。データは CCT (Computer Compatible Tape) によって提供されたデジタルデータで、画像処理に関しては土屋ほか (1990), 高木・下田 (1991) を参考にした。

(伏見碩二・瀬古勝基・矢吹裕伯 Hiroji FUSHIMI, Katsumoto SEKO and Hironori YABUKI)